

1. フレズマ研究会

5月7日～15日に基礎物理学研究所の共同研究としてフレズマ研究会を開きます。70人以上の方の参加申込みがありました。研究会の経費を10万円と限られたため、多くの方の御希望に沿えず残念でした。しかし研究会はもちろん公開ですから、税金のある方はおいで下さい。またこの研究会に科研費配分の相談会を開き、出席旅費の便をはかりたいと思っております。そのために懇談会研究費の一部を支出することを御了承願いたいと存じます。プログラムは下記の通りですが詳しくは集った上で決めます。なるべく立入った討論をして、フレズマの将来に対する方針を考えたいと思っております。

2. 総会研究費

先日申請した額に近いものが承認されたように聞いております。近く実行予算を提出せねばならないと存じますので、分相研究者5月5日までに実行予算を御提出下さい。予算の分類は：

- 備品費 (器械、図書等、但々について郵価を書く)、
- 消耗品費 (單価×数量)、
- 旅費 (全口的会合の出席旅費は代表者がまとめますから、それ以外のもの)、
- その他 (謝金、通信費等)。

実行予算の額は提出した額を越えないようにして実像的に、かつよくわかるように書いて下さい。尚、分相者以外で班研究に参加される方は、適当な相談役まで申出して下さい。尚、前の懇談会で決った相談役に次の追加及び入れ替えをしたいと思いますので御了承下さい。

- 追加く 小島昌治氏 (測定関係の専門家として)
- 入れ替え 今井 功氏 (流体力学関係の専門家として)
- 西山敏之氏 (江原氏 病気のため)

3. 核融合研究方針案について

先に学術会議に提出するための原案を作りましたが、それに対して阪大理学部有志から御意見がありました。(超高温研究資料に掲載) もっと多くの方々から果敢的な御意見の出るのを待つています。

フレズマ研究会のプログラム (5月7日～15)

7日 (水)	内外の研究事情紹介(佐藤)	午後(10～12時)	午後(1時半～4時半)
8日 (木)	電磁流体力学(今井)	フレズマ実験(小島)	フレズマ理論(木原)
9日 (金)	各人の研究紹介	フレズマ加速(大河)	Shock tube (玉木)
10日 (土)	集った上で相談して決める		
11日 (日)			
12日 (月)			
13日 (火)			
14日 (水)			
15日 (木)			

pp. 36-37 ③

様

先に申請しておりました文部省科学研究所の核融合総合研究費の核融合総合研究費は、ほほ望額に近い額が許可になつたと聞いております。ついては配分方法について御意見をうかがいたく存じますので、まことに御足労ですが5月9日頃に京都まで来て下さるようお願い致します。

別紙でお知らせしましたように5月7日より基礎でフーズマ研究会が用かれ、相談役の大部分はこの研究会に参加されると思つたので、日取りは研究会の期固中に致しました。また基礎の予算が少いために研究会としての旅費を差上げられない方々にとつては、この研究会に7日、8日の総合講演をお聞かせになるのも御便利かと考えました。5月9日午台が研究会の進行上一番都合がよいと思つますが、一応皆様の御都合をうかがつた後で、もう一度御案内を差し上げます。下表に必要事項御記入の上4月26日まで御返送下さい。

尚、旅費は二等急行料金と滞在費2万円程度の実費を班研究費から支出したいと思つていますが、その奥も相談会の折に決めたいと存じます。研究費が交付されるのは7月頃で、現在手もとに現金がありませんので、旅費を暫くお立て替え願ふれば、皆御都合です。もしお立て替えで足りない方は、私の方で何とかひねり出しますから、その旨お申し出下さい。

4月21日

湯川秀樹

-----切取線-----

○相談会に都合のよい日 (都合のよい所に○印、悪い所に×印をつけて下さい。)

日 日 日 日 10日 その他

午前
午後
夜

- 出 席 (可、不可)
- 旅費の立て替え (可、不可)
- 宿舎の世話の希望 [有 (¥400、¥500、¥800、¥1000.)
無]

○その他の御意見

○所属

○氏名

